

# 取扱説明書

アルミ製ステアリングダンパーブラケット  
ダックスフレーム専用

製品ID

5736



## ■特長

アルミ製CNC加工を施したステアリングダンパーブラケットです。  
ダックスフレームのプレス加工が施された平な部分へブラケットを取り付けすることで、ステアリングダンパーの装着が可能です。  
汎用ステアリングダンパーの取り付けステーネジがM8であれば、取り付け可能です。

## ■適合車

ダックスフレーム全年式

## ■セット内容および別途準備が必要な部品

アルミ製フレーム側メインブラケット・・・1ヶ  
イモネジM3・・・6ヶ  
ステンレス製六角支柱L50mm・・・1ヶ  
平ワッシャーM8・・・2ヶ  
スプリングワッシャーM8・・・2ヶ  
アルミ製フロントパイプアウターブラケット・・・1ヶ(別販売)  
ステアリングダンパー本体・・・1ヶ(別販売)

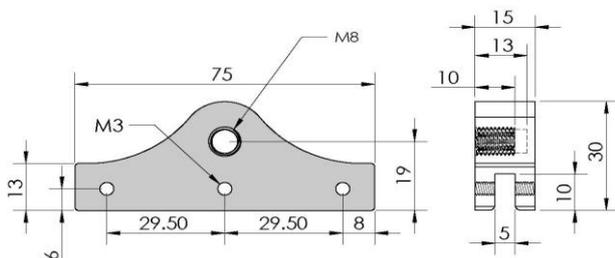
## ■適合ダンパー

製品ID 4174 ストリート走行ステアリングダンパー本体&シリンダークランプ  
\*ご使用に際して、こちらのダンパー以外にフォーク取り付けプランプ部品が必要です。

## ■取り付けについて

スロットルケーブルやケーブルガイド金具に干渉しない左側への取り付けをお勧めします。  
フロントフォーク側のクランプは付属いたしません。お客様の車体仕様に合わせて別途ご用意ください。当社にて様々なサイズを取り扱っています。

## 製品寸法



## ■取り付け方法



①フレームへアルミ製フレームブラケットを固定します。  
取り付け位置はダックスステッカーのストライプに5mmほど重なる位置です。イモネジは均等に締め込み、ネジ緩み止め材をご使用ください。  
\*画像で位置を確認してください。



②ステンレス製六角支柱L50mmに平ワッシャーM8、スプリングワッシャーM8を取り付けアルミ製フレーム側メインブラケットに取り付けます。ステアリングダンパークランプ側にも平ワッシャーM8、スプリングワッシャーM8を取り付けます。



③ハンドルを目いっぱい左へ舵を切った際にダイヤルノブと本体の間に5mmほどクリアランスが残るようにステアリングダンパークランプの位置調整を行います。  
\*スタンド立て掛け時(ハンドルが左へ目一杯に傾いた状態)に僅かにストローク部分に余裕がある状態で固定します。右へハンドルを切ります。その際にダンパーが写真のような状態でフォーク部とフレーム部にタイロッドが接触しないことを確認します。ショートダンパーのため、ストロークは最小限です。そのため右へハンドルを切った状態でも余裕がる状態になるよう注意します。負荷が掛かると壊れる恐れがあります。



注意事項

ステアリングダンパーは硬さ調整機構を備えています。馴らし走行中はダンパーが”最も弱”の状態で行走を開始し、慣らし運転を行いながら”強”寄りへ調整していきます。ダイヤルを時計回りに操作すると硬さが増します。ダイヤルノブはイモネジで固定しています。走行前と走行途中に緩みが発生しないことを確認してください。ダンパーにはオイル溜まりが発生しますが、ダンパーをスムーズに動かすためにオイルが付着します。異常ではありませんのでご安心ください。

## ■発売元 MINIMOTO

長野県茅野市宮川7495  
電話0266-75-5770/FAX0266-75-5440

## ■製品に関するお問い合わせ、詳細について

メールアドレス sales@minimoto.jp  
当社サイト <http://minimoto.jp/index.php>